



No.73 10 JANUARY 1977

Kainan East Rotary

DISTRICT 366

CLUB WEEKLY BULLETIN

事務所 海南省日方1294 海南商工会議所内 T E L (07348) 2-4363

例会日 毎週月曜日 12時30分 ♠オ1例会のみ 18時30分 於海南商工会議所4F

会長 吉田隆一 幹事 片山博之 会報委員長 坂上充作

オ73回 例会 昭和52年1月10日(月) 18:30~ 於料亭初音

1. 開会司会 谷井昭三

2. 国歌齊唱 「君が代」

3. ロータリーソング 「奉仕の理想」

4. 出席率 100% 会員総数 27名 出席者数 27名

5. 会長スピーチ

◎ 皆様明けましておめでとうございます。良きお年を迎えられた事と存じます。

今年のオ1月曜日は先週の3日だったのですが規約により休会となりましたので本日はお正月の、そしてロータリーアンダードの下半期の例会と云う事でございます。また奥様方にもおいでをいただきまして親睦と友愛の輪を拡げたいと思います。今夕は御忙がしい中を御参加いただきまして厚く御礼を申上げます。川端君も御元気な姿を見せていただいてます。皆様と共に喜び申上げます。亦全快祝として全員に結構なお祝をいただき有難く頂戴致します。

6. ビジター

橋本 勇様 (有田R.C.) 尾藤昌平様 (和歌山南R.C.)

東 義行様 (海南R.C.) 前窪貫志様 (")

京谷義己様 (") 杉浦 実様 (")

新田芳一様 (") 尾崎卓也様 (海南R.C.)

7. メイキャップ

松田君 中村隆君 (12/23 東京東江戸川R.C.にて)

上田君 (12/22 和歌山R.C.にて) 山野君 (12/25 和歌山東R.C.にて)

8. 幹事報告

下半期6月1杯迄が私の任期ですが各委員会の皆様の努力と活動によりまして成果の上りつゝある当クラブですが後半もよろしく御協力の程おねがい致します。

◎ 例会臨時変更通知

粉河R.C. 1/12(水) -15:30~於和歌山にて

◎ サンフランシスコ世界大会申込受付担当を田岡国際奉仕委員長になっていただきました。御希望の方は来1/20迄におねがい致します。

◎ 下半期会費は来1/17 次回例会日にお届け下さい。

"SERVICE" I believe in ROTARY 「奉仕」 ロータリーを私は信奉する

9. ニコニコ箱

河尻君、山野君、吉田君、平尾君、田岡君、中村隆奥様

(お誕生日おめでとうございます)



宮田君 (結婚記念日おめでとうございます)

楠部君 中尾君 田岡君 (当クラブ主催ゴルフコンペで入賞されました)

坂上君 奥村君 岡田君 谷井君 (雑収入の一部をニコニコへ)

吉田君 (株式会社冬十吉佐商店社長に就任されました)

山本君 (公務多忙の中をマイキャップにはげまれています)

※ 例会終了後家族会と新年宴会に入り、のど自慢などの余興をはさみ乍らの宴会で爆笑あり、喝采ありの和やかな親睦ムードであった。

◎ 25-31 J U L Y ロータリーの雑誌週間

※ 手結要覧 雜誌委員会

この委員会は、ロータリアン誌及び、レピスタ・ロータリヤに対する読者の関心を喚起し、雑誌週間を主催し、クラブの例会プログラムにおいて毎月雑誌の簡単な紹介を手配し、新会員の教化に雑誌を利用するなどを奨励し、ロータリアンでない講演者に雑誌を贈呈し、図書館、病院、学校、その他の図書閲覧室のために国際奉仕並びにその他の特別購読を取計らい、ニュース資料と写真を雑誌編集者に送り、その他あらゆる方法によって雑誌を本クラブ会員及びロータリアン以外の人々に役立てるものとする。

ガバナー月信

ロータリーの友では昨年より英語版を刊行しております。組み合わせ相手クラブあるいは海外の友人、交換学生などに贈って国際理解増進の一助として下さい。

「友」では各クラブ会員数の1割を目標に講読をお願いしておりますので是非ご協力下さい。

年間2回刊行・頒価は1口 1,400円

申込先 〒105 東京都港区芝公園2-6-3 A B C会館 8 F

ロータリーの友事務所英語版 T E L 03-436-6651

ロータリー入門書

前原ガバナー講話集より

雑誌委員会は英文ザ・ロータリアン誌の利用を担当する委員会である。アメリカカナダ等の英語国民のクラブではザ・ロータリアン誌は全会員の義務購読になっており、しかもこれに相当な費用も使われているのでこれを有効に利用するための委員会が必要になるのである。我が国では事情もちがい、また「ロータリーの友」もあるので委員会では主として「友」を対照として活動すべきであろう。然しぶ・ロータリアン誌がR.I.の機関誌であってみればR.I.に加盟している以上これを無視する事は出来ない。従ってその利用も一応は考えるべきである。特別に希望者がなくとも3~5部はとるべきであろう。クラブ用と寄贈用としてある。同誌は毎月下旬に配布される。雑誌委員は例会で回覧したり英語のわかる会員を指名して例会で抄読してもらうようにする。

次回例会案内 昭和52年1月17日(月)於海南商工会議所

会員卓話 坂上君 島村君 田岡君